



の が き 野垣あきことまちづくりカフェ

子ども・くらし・平和



2023年5月31日 No.153 連絡先 090-9293-8710 ご相談もどうぞ!

区立荻窪小学校の校庭で釘による事故発生

すみやかな安全対策と正確な情報提供を要請

区立学校及び子供の園の校庭・園庭緊急安全点検実施結果

(速報値)

除去本数の単位：本

学校・園名	除去本数	学校名	除去本数	学校名	除去本数
下高井戸子供園	1	井荻小学校	30	阿佐ヶ谷中学校	0
堀ノ内子供園	0	沓掛小学校	0	東田中学校	0
高円寺北子供園	23 ※	高井戸小学校	0	松溪中学校	0
成田西子供園	0	高井戸第二小学校	14	天沼中学校	3
高井戸西子供園	0	高井戸第三小学校	3	東原中学校	0
西荻北子供園	9	高井戸第四小学校	10	中瀬中学校	0
杉並第一小学校	0	松庵小学校	69	井荻中学校	18
杉並第二小学校	0	浜田山小学校	10	井草中学校	82
杉並第三小学校	20	富士見丘小学校	24	荻窪中学校	32
杉並第六小学校	1	大宮小学校	5	神明中学校	10
杉並第七小学校	0	堀之内小学校	2	宮前中学校	0
杉並第九小学校	8	和田小学校	0	富士見丘中学校	0
杉並第十小学校	6	方南小学校	48	高井戸中学校	0
西田小学校	0	済美小学校	6	向陽中学校	1
東田小学校	1	八成小学校	10	松ノ木中学校	10
馬橋小学校	28	三谷小学校	60	大宮中学校	0
桃井第一小学校	22	松ノ木小学校	0	泉南中学校	11
桃井第二小学校	15	高井戸東小学校	30	和田中学校	2
桃井第三小学校	30	久我山小学校	30	西宮中学校	0
桃井第四小学校	1	天沼小学校	3	杉並和泉学園	16
桃井第五小学校	0	永福小学校	50	高円寺学園	0
四宮小学校	42	高南中学校	10	済美養護学校	0
荻窪小学校	544	杉森中学校	0	合計	1,350本

※旧杉並第四小学校の校庭を園庭として使用

安全であるべき学校内で許されない事故が発生

4月13日、区立荻窪小学校で、校庭にラインマーカーとして打ち込まれたと思われる釘によって、児童がケガをする事故が発生しました。

事故の発生を受け、教職員による区立学校の校庭の緊急点検が行われ、複数の学校で釘等

異物が発見されました。

この結果を受け、緊急対策として、委託業者による校庭調査・除去作業が行われます。作業は釘等の発見本数が多い学校を優先。運動会等の行事の予定を踏まえ、各学校と日程調整の上で実施されます。

正確で迅速な情報提供を 区教委に要請

事故発生の状況はマスコミの報道によって情報が明らかとなりました。その後、杉並区から各校の安全点検結果等の情報提供が行なわれましたが、事故から一カ月程度が経過していたことは問題です。

各党派幹事長への説明において、共産党区議団の山田耕平幹事長は、正確で迅速な情報提供を行なうよう、区教育委員会に要請しました。また、再発防止対策も含め、安全確保策を徹底するよう求めました。



荻窪小学校で発見された釘等の一部

事故発生とその後の経過

- 4月13日 事故発生
- 4月19日 全校点検要請
- 4月末までに各校取りまとめ
その後も追加情報が相次ぐ
- 5月11日 マスコミ報道
- 5月12日 教育委員会報道
岸本区長に情報共有
- 5月16日 校庭調査が決定

いよいよ始まります！

高齢者の補聴器購入費助成制度 杉並区も6月からスタート

制度の概要

- ◆対象者
 - ・区内在住の満65歳以上の者
 - ・身体障害者手帳の対象とならない者
 - ・医師から補聴器の必要性を認められた者
- ◆対象機器
 - ・管理医療機器としての補聴器本体
 - ・付属品（電池、充電器、イヤモールドに限る）
- ◆助成額
 - ・住民税非課税世帯
購入費か基準額の少ない方の額の3分の1
（上限47,500円）
 - ・住民税課税世帯
購入費か基準額の少ない方の額の6分の1
（上限22,900円）
 - ※基準額は13万7千円 ※1人1回限り
- ◆購入先
認定補聴器技能者が在籍する補聴器販売店
- ◆申請書のある場所
 - ・地域包括支援センター（ケア24）
 - ・高齢者在宅支援課窓口（区役所西棟2階）
 - ・杉並区の公式ホームページ▶
（スマートフォンのカメラで撮影すると、区のホームページのサイトにアクセスできます。）
- ◆注意事項
 - ・購入後の申請は対象外です。
 - ・申請書の医師意見の記入から6カ月以内に申請書を提出してください。
 - ・購入後に発生した修理費やメンテナンス費用は対象外です。



東京23区の様子は？

杉並区は、聴力が低下している高齢者の方に、認知症予防の一助となる適切な補聴器の装用および日常生活上のより良いコミュニケーションを図ることを目的とし、補聴器の購入に要する費用の一部を助成します。

予算額とその財源は？

杉並区での今年度の予算額は約460万円です。ただし、東京都の補助金が活用できるので、区の実際の負担額はその半分の230万円で済むこととなります。

既に実施している自治体の中には、数千万円規模の予算を確保している場合もあります。多くの制度の利用があれば、杉並区でも予算の増額が必要になる可能性もあります。

党区議団は予算の増額や健診に聴力検査を盛り込み、それに結び付けた制度実施をと求めています。

申請の詳細は補聴器の購入前に確認する必要があります。左記の申請書のある場所かホームページをご覧ください。

これを機に、聴力の低下が気になる方や、購入をお考えの方はぜひ検討してみてくださいね。



あきりの部屋

28日には東海地方までが梅雨入りしたそうですが、東京でも雨の日が増えてきました。寒くなったりジメジメしたりで快適な季節とは言えませんが、我が家の庭にある草木にとって、とても良い季節のようです。

3本の根っこからスタートしたミヨウガは3年目を迎えました。毎年少量ですが収穫しており、今年の夏はどれくらい穫れるか楽しみです。

5月の連休に紫蘇と山椒を買

ってきました。紫蘇は少しづつ料理に使っていますが、山椒はプランターでどこまで育つものなのかな？と気になります。

一番元気なのはミントで、買った頃よりだいぶ大きくなりました。葉を詰んで、ミントティーをよく作っています。

今までは手を広げすぎたのか、植物を枯らしてしまったりとも。これからはあまり無理のない程度に笑、プランター栽培を楽しみたいと思っています。